HVC14CX

取扱説明書



ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに読めるようにこの取扱説明書は、大切に保管してください。

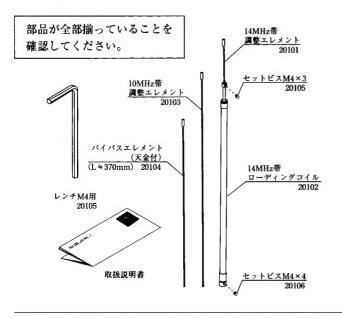
HVC14CXは、アマチュア無線用アンテナHV7CX専用10/14MHz帯オプションコイルです。他機種での使用はできません。また、組立、調整方法は本取扱説明書およびアンテナ本体(HV7CX)付属の取扱説明書の両方をお読みください。

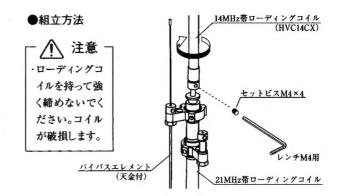
注意

事故を防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

- ①ネジ・ビス類は、振動などでゆるむことがあります。お使いになる 前に確認し、ゆるんでいるようなら締めなおしてください。
- ②強い衝撃を受けると破損したアンテナが落下して大変危険で す。走行のときは、枝などの障害物に十分注意してください。
- ③ディーゼル車などの激しい振動により、アンテナが破損する ことがあります。できるだけ振動の少ないところを選んでア ンテナを取り付けてください。
- ④送信中のアンテナに触ると感電することがあります。停車中に運用するときは、アンテナの近くに人がいないことを確認してください。
- ⑤アンテナを倒したまま走行、または駐停車しないでください。事故の原因になります。
- ⑥車の巾·全長を越えない、人体に触れにくいところに取り付けてください。
- ⑦使用する前にはアンテナの周波数調整を行ってください。未 調整のまま使用すると、無線機が故障する原因となります。
- ⑧雷が鳴り出したら、アンテナや同軸ケーブルには絶対手を触れないでください。感電の原因となります。

●部品構成



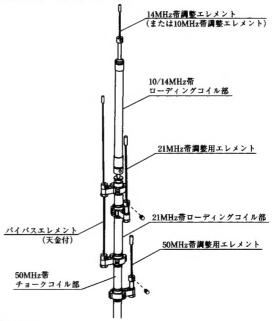


- ①7MHz帯ローディングコイルを取り外します。
- ②本コイル(HVC14CX)を同じところにねじ込み、さらに緩み止め用の M4セットビスを固定してください。調整エレメントは、使用する周波数 のものをローディングコイルに取り付けてご使用ください。

10MHz带 L≒470mm

14MHz带 L = 80mm

- ③現在取り付けてあるバイパスエレメントを外し、付属のバイパスエレメント(天金付)に交換してください。なお、エレメントの下側はエレメントホルダーから飛び出さないように固定してください。
- ※7MHz帯のコイルに交換した時でも、交換したバイパスエレメント(天金付)のままでも使用できます。



●調整方法

ローディングコイル先端の調整エレメントの長さで行います。詳しくはアンテナ本体(HV7CX)付属の取扱説明書をご覧ください。

●調整エレメント周波数変化(1cmあたり) 10MHz → 約50kHz 14MHz → 約190kHz

●規格

VSWR 2.0以下(共振周波数において)

耐入力 120W(SSB)